

2016年7月13日

報道関係各位

三菱地所レジデンス株式会社
株式会社オープンハウス・ディベロップメント

三菱地所レジデンス 都心のフラッグシップマンションシリーズ 「ザ・パークハウス グラン 麻布仙台坂」 始動

7月16日(土) モデルルームグランドオープン

三菱地所レジデンス株式会社は、株式会社オープンハウス・ディベロップメントとともに、都心のフラッグシップマンションシリーズ「ザ・パークハウス グラン」の新規物件「ザ・パークハウス グラン 麻布仙台坂」のモデルルームを2016年7月16日（土）よりグランドオープンします。

「ザ・パークハウス グラン 麻布仙台坂」は、東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線「麻布十番」駅徒歩9分、賑わう駅周辺や麻布通りとつながる仙台坂から一步奥まった立地で、標高約23mの高台に誕生します。全戸120㎡超の専有面積且つ角住戸であり、一邸一邸のゆとりを追求しました。

外観に関しては、白御影石のベゼルホワイトを用いて、大使館、大使公邸・邸宅が多い閑静な街並みに調和するフォーマルなデザインとしました。総戸数11戸でありながら、車寄せを配し、ラウンジには暖炉やアートを設え、専有部のみならず共用部においても、ゆとりのある迎賓空間を創出しています。

また、本物件は分譲マンションで初めてFSC[®]*1部分プロジェクト認証の申請が受理された第一弾プロジェクトです。

三菱地所グループは、港区麻布エリアにおいて豊富な実績があり、同エリアで供給した物件数は業界1位^{*2}となりますが、三菱地所レジデンスの都心のフラッグシップマンションシリーズ「ザ・パークハウス グラン」としては、「ザ・パークハウス グラン 麻布仙台坂」が同エリアにおいて初めての供給です。これまで蓄積してきたノウハウを最大限活かし、都心の稀少立地にザ・パークハウス最高品質の住まい、暮らしのサポートを提供します。

*1) NGOであるFSC (Forest Stewardship Council[®]、森林管理協議会) が運営する、国際的な森林認証制度。

*2) 東京都港区の麻布十番・麻布台・麻布永坂町・麻布狸穴町・西麻布・東麻布・南麻布・元麻布エリア (2016年7月12日現在 当社調べ)



▲外観完成予想CG

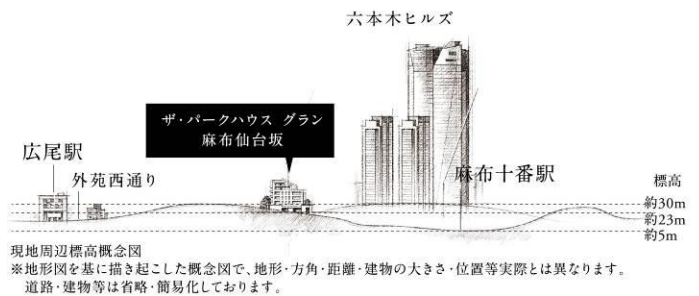
1. 「ザ・パークハウス グラン 麻布仙台坂」の特徴

■仙台坂から一步奥まった稀少な高台立地

- ・東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線「麻布十番」駅徒歩圏という高い利便性。
- ・「有栖川宮記念公園」など、豊潤な緑に囲まれた立地。
- ・フランス大使館、ドイツ大使館をはじめとした多数の大使館が点在する国際色豊かな立地。



▲現地案内図



▲現地周辺標高概念図

- ・有栖川宮記念公園を傍らに、仙台坂から一步奥まった邸宅が建ち並ぶ港区南麻布1丁目の高台立地。



▲現地周辺標高イメージイラスト



▲外観完成予想CG

■フォーマルな外観デザインとゆとりある共用部

- ・周辺には多数の大使館、大使公邸・邸宅があり、閑静な街並みに調和するフォーマルな外観デザイン。
- ・外壁には白御影石のベゼルホワイトや様々な種類の素材を使用し、印象際立つファサードを目指したほか、全体的に水平、垂直ラインを意識した直線的なデザインを採用。
- ・デザイン監修は、これまで数々の都心高級物件を手がけてきた株式会社柴田知彦・柴田いづみ+SKM設計事務所。



▲外観完成予想CG

- ・総戸数11戸でありながら、エントランスに車寄せを設置。そのため、隣接する通りからエントランスまで距離を確保し、プライバシーにも配慮。
- ・大型車両収納可能な駐車場を総戸数以上確保。サイクルトランクルームを全戸分用意。



▲エントランス完成予想CG

- ・エントランスホール内部へのアプローチ、ラウンジにも天然石と突板の扉を使用し、重厚感を演出。



▲風除室完成予想CG



▲エントランスホール完成予想CG

- ・エントランスホールの先には、天然石が陰影を刻むパティオから木漏れ日が差し込み、暖炉の前で寛げるラウンジをプランニング。また、著名作家のアートを設置し静謐な迎賓空間を創出。
- ・エレベーターホールにも円形の折り上げ天井を採用することで、ゆとりある空間を演出。



▲ラウンジ完成予想CG

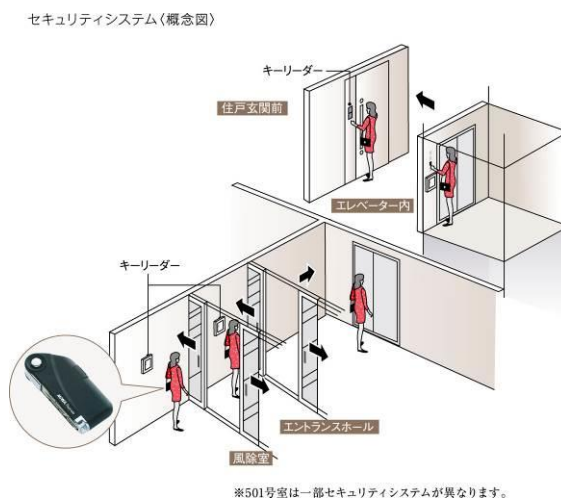


▲エントランスホール完成予想CG

- ・エントランスから住戸までの動線上に4次セキュリティシステムを導入。



▲敷地配置図&地下1階平面図イラスト



▲4次セキュリティシステム概念図

■全戸120㎡超・角住戸で実現するゆとりある住戸設計

- ・3LDK、120.75㎡～133.99㎡を用意し、全戸120㎡超のゆとりある空間を追求。
- ・全戸角住戸であり、通風性・採光性に優れた整形なプランニング。
- ・各住戸の開口を広くとり、邸宅が建ち並ぶ閑静な高台の住宅地だからこそ得られる豊かな開放感。
- ・リビング・ダイニングには斜めにカットされた折り上げ天井が空間に広がりをもたらし、間接照明が優雅な雰囲気演出。
- ・全居室に天井カセット型エアコン、ロスナイ換気、Low-eガラスを標準装備。
リビング・ダイニング、主寝室とあわせキッチンにも床暖房を設置する等、快適性を実現。
- ・カラー・間取りのメニュープランの無償セレクトをはじめ、居住空間の仕様や機能のグレードアップ、個別設計変更、インテリア商品のご提案から納品まで、住まいづくりに関わるご相談にお応えする「カスタマイズ」サービスを導入。専任のインテリアコーディネーター（無料）とともに、設計段階からライフスタイルに合わせた理想の住戸づくりを行うことが可能。



▲リビング・ダイニング



▲リビング・ダイニング



▲リビング・ダイニング



▲主寝室

- ・FSC認証木材を住戸の二重床下地合板に採用し、分譲マンションでは初のFSC®部分プロジェクト認証の申請受理。（2015年12月16日付、申請登録番号2015SA-PRO-16）



※) NGO である FSC (Forest Stewardship Council®、森林管理協議会) が運営する、国際的な森林認証制度。

生物多様性、水資源・土壌等への影響という環境面のほか、社会的・経済的観点も含めた森林の持続的な維持管理の推進が目的。FSCのロゴマークは、その製品に使われている木材あるいは木質繊維等が環境・社会・経済の観点から適切に管理された森林より生産されていることを意味します。その森林はFSCにより規定された原則と基準に基づいて、独立した第三者機関により審査を受け評価されています。 <http://www.fsc.org>

